

福田漁港・浅羽海岸サンドバイパスシステム機能回復検討委員会設置要綱

(名 称)

第1条 本委員会は、「福田漁港・浅羽海岸サンドバイパスシステム機能回復検討委員会」と称する。(以下、委員会という。)

(目 的)

第2条 近年のサンドバイパスシステムにおける土砂移動量の減少及び頻繁な故障の発生に対して、サンドバイパスシステムの機能を回復するため、機能回復対策を検討し、とりまとめることを目的としている。

(組 織)

第3条 委員会は、別紙に掲げる委員により構成する。

- 2 委員会には、委員長を置く。
- 3 委員長は委員の互選により選任する。

(委員長)

第4条 委員長は、委員会の代表として会務を総理し、会議の議長となる。

- 2 委員長がやむを得ずその職務を遂行できないときは、委員長が指名する委員が職務を代行する。

(事務局)

第5条 委員会の事務局は、静岡県交通基盤部港湾局漁港整備課、静岡県袋井土木事務所、一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所とする。

- 2 事務局は、委員会の招集、委員委嘱や会場設営等、委員会運営のための事務を掌理する。

(会議の開催)

第6条 委員会は、原則として4回開催する。ただし、必要が生じた場合には、臨時開催する。

- 2 委員長が必要と認める時は、委員以外の者に会議への出席を求めることができる。

(雑 則)

第7条 この要綱に定めるものの他、委員会の運営について必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

(附 則)

本要綱は、令和7年7月4日から施行する。

福田漁港・浅羽海岸サンドバイパスシステム機能回復検討委員会 委員

分野	氏名	所属・役職
海岸工学	佐藤 慎司	高知工科大学 システム工学群 教授
海岸工学	柴田 亮	国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部海岸研究室長
海岸工学	田島 芳満	東京大学 工学系研究科社会基盤学専攻 教授
機械工学	藤田 勇	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術開発 研究所 湾空港技術研究所 特別研究主幹
機械工学	宮川 和芳	早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 機械科学・航空宇宙学科 教授
機械工学	矢野 州芳	(一社) 作業船協会 顧問

(敬称略 五十音順)

オブザーバー

行政代表	水産庁漁港漁場整備部 事業課
行政代表	国土交通省中部地方整備局河川部 地域河川課
地元代表	遠州漁業協同組合